編集 金沢市広岡町イ25-10(石川県薬事センター内) 発行 公益社団法人 石川県薬剤師会 会長 中森 慶滋



いじかわ

県薬レポート

						1	
		次					
1	新年のごあいさつ	石川県薬剤師会	会長	中森	慶滋		1
2	新年ご挨拶	日本薬剤師会	会長	山本	信夫		3
3	年頭にあたって	参議院議員		藤井	基之		4
4	新年にあたって	参議院議員		本田	顕子	········	5
5	あけましておめでとうございます	日本薬剤師連盟	副会長	神谷ま	さゆき		6
6	第122回定時総会(令和2年11月15日)及び	会長表彰					
		石川県薬剤師会	副会長	柏原	宏暢	·	7
7	表彰受賞おめでとうございます	•••••	•••••	•••••		···/···/····	9
8	薬局に勤務する薬剤師・事務職員にも慰労金を!						
			事務局長	谷内	一大	••••••	10
9	さようなら綿谷小作先生「ありがとうござい	1ました!」 石川県薬剤師会	顧問	能村	明文	•••••	11
10	第53回日本薬剤師会学術大会に参加して	石川県薬剤師会	副会長	橋本	昌子	***********	12
10	第53回日本薬剤師会学術大会北海道にWebs		米澤病院	下川千		•••••	13
11	I loves you Porgy ♪♪		ハイギルバル				14
12	I loves you Porgy ♪♪ なかもりけいじ 14 令和 2 年度かかりつけ薬剤師・薬局機能促進事業研修会						11
12	かかりつけ薬剤師・薬局機能		主担当	塩谷	明美		15
13	令和2年度薬剤師プロフェッショナルスタン	ダード講座ネク	スト研修会	に協力	して		
		石川県済生会	金沢病院	森戸	敏志	- ()(16
14	「第3回石川県中高生薬剤師セミナー2020」			Next seem			
		5川県薬剤師会 ・	専務理事	澤野	和彦		19
15	在宅医療連携グループと薬局薬剤師の役割 石川県薬剤	可師会 開局部会	骨	坂野由	立全条		21
16		県女性薬剤師会		金田	孝子		22
17	石川県保健環境センターにおける薬剤師の業						22
1.	石川県保健環境センター次長浦			金戸	惠子	•••••	24
18	小松能美支部活動の一部オンライン化につい	っての取り組み					
4.0			能美支部	筒井	伸幸		26
19	令和2年度北陸三県若手薬剤師指導者育成フ 石川県 東東	フォーフムに参加 判師会青年部会(薬		澤野	輝夫	775U.X	27
20	この退屈にはきっと意味がある	""""""""""""""""""""""""""""""""""""""	(E吐到)			J	
21	石川県薬剤師会と高祖父、曾祖父、祖父(楽	ix刻師り~ 4 代浦:	江英三郎)		_0)//1//	1/7PR	23
41	関わりを示す新たな知見	2 4 人役	(1411年)	20)			
	金沢大学附属病院麻酔科蘇生科准教	対授(緩和ケアセン	/ター長)	山田	圭輔	······································	31
22	中高生へ医薬品や健康などに関する情報を発						
	その情報(加工用ファイル)よかったら使っ		准對極	上批力	油土		25
99		学部 実践実学系		大柳賀			
23	ゲルギエフの「悲愴」	石川県薬剤師会	会長	中森	慶滋		20



新年のごあいさつ ~~ 「ノリ・メ・タンゲレ」~~

公益社団法人 石川県薬剤師会 会 長 中 森 慶 滋

新年あけましておめでとうございます。 皆様方つつがなくお過ごしのこと、などと 本来定型的に書く挨拶ことばですが、今年 は使うことができません。昨年は激動の時 代でありさまざまな面で社会に変革が起 こった年でした。コロナは社会の構造を大 きく変え、様々な隔離が行われました。こ のことは社会階層、隣人関係、住宅空間に 大きな影響を与えました。学校や商店は閉 鎖され、テレワーク、マスク、手指消毒、 飛沫を避けるパーテイション、そしてソー シャルディスタンス。これらが日常の中に 入り込み新たなる日常が生まれました。

「コロナ時代の哲学」大澤真幸著という 本を読みました。そこにコロナ禍の世の中 を予見させる聖書のことばがありました。

復活の際イエスの最初の言葉は「ノリ・メ・タンゲレ Noli me tangere」(ヨハネによる福音書」二十章十七節)だそうです。この言葉を、イエスが死んでしまいイエスの墓の前で泣いていたマグダラのマリアの前に出現したイエスが言ったそうです。イエスが目の前にいることに気が付いたマリアはイエスにすがりつこうとしましたが、それを聞き思いとどまったそうであります。



--*-*-*-*

それに対してイエスが言ったのが「ノ リ・メ・タンゲレ」である。「わたしに触 れるな」という意味だ。この命令は、復活 のイエスが最初に発した言葉として、キリ スト教たちの間で重視されてきた。

イエスが言ったことは、偶然にも、今日、ウイルスら感染に苦しむ人間に与えられている、基本的な注意事項と合致している。イエスのマリアへのこの命令を、他の福音書を含むコンテクストの中で、そしてまたイエスの活動の中で解釈し、評価すると、そこから、今後ウイルスとともに生きることになる私たちの、是非とも必要だと

される「新しい生活様式」に関して、ある暗示を得ることができるのだ。まずは、新しい生活様式が目指していることへのポジティヴな展望を、導くことができる。その上で、新しい生活様式への批判、そこに決定的に欠けていることに対する警鐘を導くこともできるのだ。

(略)

これから私たちは「ノリ・メ・タンゲ レ」と常に言われながら生きていく。この 禁止は、社会関係のほぼ全体を貫く基本的 なルールとなる。もし、「ノリ・メ・タン ゲレ」に従うことが、普遍的な意味をもつ 神の存在を保証するならば、そしてこれ が、普遍的な愛の実現をも準備するもので あるならば、私たちは、「新しい生活様式」 に希望を持つことができる。確かに、私は 今ここであなたに触れることができない。 あなたは、「ガラリヤ(どこか別のところ)」 にいる。これこそが、私たちの間の愛のひ とつの結晶した姿であるとすればどうであ ろうか。実際、私たちが、十分に物理的な 距離をとるのは、触れ合うことが不可能な ほどの距離をおくのは、互いに相手を気 遣ってのことである。

「コロナ時代の哲学」大澤真幸著

--*-*-*

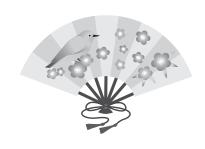
この文を読んだ時から、「ソーシャルディスタンス」という言葉には普遍的な神の存在を保証する言葉の意味もあるのだと思うようになりました。

ディスコンストラクションつまり脱構築 された社会、それを実現するには一度破壊 を行いそして再構築することで実現しま す。昨年は破壊が行われました。そして今



アントニオ・ダ・コレッジョ 『ノリ・メ・タンゲレ』(1495年)

年からは再生が始まります。どのような社 会が再生されるのでしょうか。コロナで生 活様式が変わり人との関係やコミュニケー ションの取り方も大きく変わりました。そ れはひょっとすると人間本来の生き方を実 現する社会であり精神性に重きを置く社会 なのてはないかと、テクノロジーの進化と 環境の変化の中で強く感じます。そして 2018年金沢で開催された日本薬剤師会学術 大会のメインテーマである「人として、薬 剤師として。」を思い出しました。我々が 薬剤師に問いかけたこの言葉は、ポストコ ロナの時代の本質を表しているのだと思い ます。我々薬剤師の真価を発揮する時代が きました。みなさんいっしょに、新しい次 の時代に向けて薬剤師業務を構築していき ましょう。





新年ご挨拶

公益社団法人 日本薬剤師会 会長山本信夫

新年あけましておめでとうございます。 石川県薬剤師会の会員の皆様におかれまし ては、新春をお健やかにお迎えのこととお 慶び申し上げますとともに、平素より日本 薬剤師会の諸事業に格別のご理解とご支援 を賜っておりますことに、心より厚く御礼 申し上げます。昨年は新型コロナウイルス 感染症対策で明け暮れた一年でありまし た。思いかえせば、1月に日本国内で最初 の感染患者が発生の後、2月のダイヤモン ド・プリンセス号における3,700名を超え る乗客・乗員への検疫、日本国内でのパン デミックの発生、緊急事態宣言、第二波、 第三波等の到来があり、現時点でも予断を 許さない状況が続いております。こうした コロナ禍の下にあっても薬剤師・薬局の皆 様におかれては、薬局での感染防止に取り 組みながら、国民への環境衛生の普及・啓 発、地域の医薬品提供体制を維持し、必要 な薬をたえまなく地域住民へ供給し続けて いただいていることに、日本薬剤師会を代 表して感謝申し上げます。

また、昨年は改正医薬品医療機器等法の一部が9月に施行され、薬局の定義が改正されました。改正法では、これまでの調剤を行う場所という定義から、薬局は調剤のみならず〇TC医薬品を含めたあらゆる医薬品を取り扱う場所であり、服薬指導などの薬学管理を行う場所であることが明確にされました。今回の改正はまさしく皆様が

これまで地域で実践されてきたことが具現 化されたものと言えます。住民・患者から 信頼されて選ばれる「かかりつけ」として の機能と役割を充実・強化し、「地域包括 ケアシステム」の構築に向けてその一翼を 担うとともに、期待される役割を果たして いくこと、皆様今後ともよろしくお願い申 し上げます。一方、政府では昨年9月に安 倍政権から菅政権にバトンタッチされ、 「デジタル化」「規制改革」という言葉が繰 り返し取り上げられるようになりました。 薬剤師・薬局に関わるものとしては、オン ライン服薬指導に関するルールの見直し、 OTC医薬品の販売における薬局・店舗販 売業における専門家の常駐の考え方、電子 処方箋の推進のための整備などがあげられ ます。当然ながら、これらの改革は、単に アナログがデジタルに変わったのではな く、「モノからヒトへ」の流れの中で、薬 剤師がなすべき責任を的確に果たすことが 可能となり、薬剤師・薬局が行っている業 務を円滑化し、なすべき業務をより進めや すいものにするものでなければなりませ ん。そのうえで、住み慣れた地域で、国民 が安全、安心して医薬品を使うことができ るよう、薬剤師・薬局には、医薬品の使用 状況を一元的・継続的に把握し、薬物治療 の責任を全うできる環境を整えることが求 められているものと考えております。貴会 会員の皆様におかれましては、薬剤師が専

門職としての矜持をもって、以上述べた社会のニーズに応える医療人となるべく日々研鑽を積み、国民・患者のために、各地域において薬剤師の知識、経験、能力を最大限発揮していただければ幸いです。結びに

あたり、貴会のますますのご活躍とご発展 を祈念いたしますとともに、今後とも本会 事業にご理解とご支援を賜りますようお願 い申し上げまして、新年の挨拶とさせてい ただきます。



年頭にあたって

参議院議員 藤 井 基 之

新年明けましておめでとうございます。 薬剤師会会員の皆様には、お健やかに輝か しい新たな年をお迎えのことと、心よりお 慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症により社会生活や経済活動に大きな影響を与える一年となりました。横浜港に停泊したクルーズ船での船内検疫や乗客への処方等、 医師や薬剤師等の活動が衆目を集めるところとなり、重症患者等多くの感染者を受け入れ、日夜献身的に働く医療従事者へは感謝の声が寄せられました。

新型コロナウイルス感染症は未だ拡大が続いています。日本は欧米程ではありませんが、収束への目途は立っていません。菅新総理は、感染症対策や停滞する経済の活性化等、喫緊の課題に確実に取り組む姿勢を強調しました。そして、新型コロナウイルスワクチンについて、本年前半までに全国民に提供できる数量を確保することを表明しています。一刻も早いワクチンや治療薬の開発・供給に期待するとともに、国民

それぞれが3密の回避等、感染予防に引き 続き努めていかなければなりません。

さて、昨年4月には診療報酬・調剤報酬 の改定が行われました。そして、今年は中 間年の薬価改定の最初の年に当たります。 医療機関及び薬業関係者は、新型コロナウ イルス感染症の影響により、薬価調査した としても適正な市場実勢価格の把握は困難 として、薬価改定の見送りを強く求めてき ました。骨太方針2020には「本年の薬価調 査を踏まえて行う2021年度の薬価改定につ いては、骨太方針2018等の内容に新型コロ ナウイルス感染症による影響も勘案して、 十分に検討し、決定する。」と記していま す。昨年9月の薬価調査結果は市場実勢価 格を適切に反映しているか、中医協等にお いて十分な検証が行われ、適切な判断が示 されるものと思われます。

また、昨年9月1日に改正薬機法が施行 されました。薬剤師が調剤時に限らず、必 要に応じて薬剤の使用状況の把握や服薬指 導することが義務とされ、テレビ電話等に よるオンライン服薬指導が可能となりました。

オンライン服薬指導については、今般の新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う時限的・特例的な取扱いとは異なり、対面で服薬指導又は患者宅で対面服薬指導を行ったことのある患者に限定され、服薬指導は映像及び音声の送受信により、相手の状態を相互に認識しながら行う必要があります。これに対して、行政改革・規制改革の実行やデジタル化の推進を重要政策に掲げる菅内閣は、その緩和の検討を進めています。いずれにしても、薬剤師が適正な服薬

指導を確実に行い、患者さんが安心して薬 を使用できる環境を整えていくことが、何 よりも重要となっています。

一年延期された東京オリンピック・パラリンピックが今夏に開催され、ウィズコロナ、ポストコロナの明るい社会となることを期待したいと思います。

貴会会員の皆様方の益々のご活躍にご期待申し上げますとともに、本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますようお祈り申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

藤井基之ホームページ http://mfujii.gr.jp/



新年にあたって

参議院議員

本 田 顕 子

新年あけましておめでとうございます。 会員の皆様には、お健やかに輝かしい新た な年を迎えられたことと、心よりお慶び申 し上げます。

皆様のご支援により国政の場にお送りいただいてから早くも1年半が過ぎました。この間、党務、政務に力一杯取り組んで参りました。国会におきましては、昨年8月の閉会中審査を含め5回の質問、また、10月に召集された臨時国会でも質問の機会をいただくことができ、薬剤師の立場から、その時々の状況を踏まえて政府の見解をお聞きすることができました。

昨年の通常国会は、新型コロナウイルス

感染症対策が中心的な課題となりました。 4月には緊急事態宣言が発令され、新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、支援対策として2度にわたる補正予算が組まれました。外出自粛や他県への移動自粛の要請等のため、外来患者の減少と長期処方の増加等により、医療機関や薬局経営に多大な影響がでております。厳しい状況はさらに続くものと懸念しておりますが、第二次補正予算による支援策をぜひ活用していただきますようお願い申し上げます。

国民の皆様の健康な生活を維持するため には私たち薬剤師の力が必要なことは誰も 否定できないところであります。私も国政 の場で薬剤師の声を発信してまいりますの で、引き続いてのご支援をお願い申し上げ ます。

さて、昨年日本薬剤師連盟の組織内候補 に決定されました神谷まさゆきさんは、新 型コロナ禍にもかかわらずカ一杯の活動を 展開しておられます。私も応援を続けておりますが、全国の薬剤師会の皆様のご支援もよろしくお願い申し上げます。

最後に、本年が薬剤師会の皆様にとって 素晴らしい一年になりますことを祈念申し 上げ、新年に当たっての挨拶といたします。



本田あきこ











@89314honda



あけましておめでとうございます

日本薬剤師連盟 副会長 神谷 まさゆき

新年あけましておめでとうございます。 皆様におかれましては、お健やかに輝かし い新年をお迎えのことと心よりお慶び申し 上げます。

さて、昨年は私にとりまして、政治を志すことを決意した忘れられない年になりました。一方、新型コロナウイルス感染症の蔓延が社会・経済活動に大きく影響した一年でもあり、私が日本薬剤師連盟定時評議員会において組織内統一候補に選任いただき、日本薬剤師連盟副会長を拝命した3月26日は、改正新型インフルエンザ特別措置法に基づき政府対策本部が設置された日でした。その後、4月7日に発令された緊急事態宣言が5月27日に移動制限とともに解除されたことから、6月7日の滋賀県への

オンラインによる訪問を皮切りに、都道府 県への訪問を始めることができるようにな りました。直接訪問を原則として活動して おりますが、オンライン訪問で画面を通じ て皆様の視線を感じ、励ましの拍手などを いただくと、早く直接お目にかかりたいと いう思いが強くなります。

私の政治信条は、「国民皆保険制度の堅持」、「かかりつけ薬剤師・薬局による医薬分業制度の定着」、「地域や医療機関におけるチーム医療の推進」、「セルフケア・セルフメディケーションの推進」、「災害に強い医療・介護提供体制の整備など国土強靭化の推進」、「優れた医薬品・医療機器の安定供給のための環境整備」、「女性、高齢者、障がい者等が活躍できる社会の構築」、「少

子化対策の充実・強化」、「公衆衛生の一層 の向上」、「ドーピングを含む薬物乱用防止 対策の強化」です。薬剤師がそれぞれの職 域において職能を十分に発揮し、国民が健 康で安心して生活できる社会を創るために 行動していきたいと考えます。

本年は丑(うし)年ですが、「丑」には

- Facebookページ『薬剤師「神谷まさゆき」の活動日誌』を公開しました。
 右のコードから
 閲覧してください →
- 神谷まさゆきのホームページを開設しました。

右のコードから 閲覧してください →

結ぶという意味があるといわれています。 2月から予定している全国支部訪問では、 多くの皆様との結びつきを大切にして、力 一杯頑張りたいと思います。本年が皆様に とって素晴らしい年になりますようお祈り 申し上げ、新年の挨拶といたします。

3. 神谷まさゆきメールマガジンを開始しました。 **回数**回

右のコードから 登録をお願いいたします →

> 右のコードから 登録をお願いいたします →

第122回 定時総会(令和2年11月15日)及び会長表彰

石川県薬剤師会 副会長 柏 原 宏 暢

第122回定時総会が令和2年11月15日 (日)午後1時30分から石川県地場産業振興 センターの本館大ホールにおいて開催され ました。通常ならば6月に開催のところで したが、新型コロナの感染拡大防止の観点 から延期されておりました。しかし、一向 に収束を迎える気配がないことから、通常 より広い会場を使用し、体調がすぐれない 方や不安が残る会員の方には委任状や議決 権の行使を呼びかけましたところ、会員総 数784名のところ、本人出席42名、議決権 行使書による出席226名、委任状による出 席251名、合計519名の参加を得て開催され ました。冒頭、令和元年度にご逝去された 会員へのご冥福を祈り黙とうをささげまし た。続いて、石川県薬剤師会会長表彰式が 執り行われました。

開会に当たり、中森会長は挨拶の中で、

本来ならば、来賓の 県知事、衆議院議 員、参議院議員、金 沢市長のご臨席を賜 り、祝辞をいただく ところでしたが、時 期が時期だけに出席



挨拶 中森慶滋会長

を控えていただくことにしたことや、薬剤師会の各種委員会や研修会がZoomで開催されるようになり、かなり定着して来たことが、新型コロナの時代における薬剤師会の一つの在り方を示すものとして、触れられていました。

その後、宮河哲夫議長、上田和雄副議長が登壇し、議事に入りました。まず、第1号報告として、令和元年度会務並びに事業報告が担当役員から説明があり、質問と回答が行われました。続いて、第2号報告



宮河哲夫議長、上田和雄副議長

令和2年度収入支出に関する件、第3号報告 令和2年度事業計画に関する件、第4号報告 令和2年度資金調達及び設備投資の見込みに関する件について、担当役員から一括して説明があり、質問と回答が行われました。

次に三つの議案の審議に入り、第1号議 案 令和元年度計算書類等承認に関する件 が担当役員からの説明と監事からの監査報 告があり、質問と回答の後に、挙手多数により承認されました。続いて第2号議案令和2年度会費額と賦課徴収に関する件について、担当役員からの説明があり、質問と回答の後に、挙手多数により承認されました。続いて第3号議案 令和2年度借入限度額承認に関する件について、担当役員からの説明があり、質問と回答の後に、挙手多数により承認されました。

なお、恒例の懇親会は、中止となったことを申し添えます。



会場の様子



会長表彰





左から 小新 松典 先生、伊藤 昭一 先生、 中森 慶滋 会長、中道 秀美 先生

総会に先立ち、総会会場において長年に わたり石川県薬剤師会の会務及び事業の運 営に尽力された6名の方々に表彰状と記念 品が贈られ、その功績が称えられました。 受賞者を代表されまして、伊藤昭一先生か らお礼の挨拶と今後の決意が述べられまし た。

令和2年度 石川県薬剤師会会長表彰受賞者

賀 支 部 中 道 秀 美 先生 加 金 沢 支 部 伊 藤 昭 一 先生 開局薬剤師部会 新 藤 正 人 先生 学校薬剤師部会 谷 罄 嗣先生 金 病院薬剤師部会 本 真 紀 先生 瀧 県庁勤務薬剤師会 新 松 典 先生 //\



謝辞 伊藤 昭一 先生

(新藤 正人 先生、 金谷 馨嗣 先生、 瀧本 真紀 先生は 欠席されました。)

先生方のご栄誉をたたえ、今後ますますのご活躍をお祈りいたします。

表彰受賞おめでとうございます

- ◇ 令和2年度学校保健に関する表彰令和2年8月23日
- 〇 石川県学校保健功労者表彰

(石川県教育委員会)

髙 田 泉 先生

桝 田 美千代 先生

〇 石川県学校保健会功労者表彰

(石川県学校保健会)

五十嵐 恵 子 先生

村 田 世里子 先生

中 村 安 博 先生

◇ 令和2年度薬事功労者知事表彰

令和2年11月4日(水)石川県庁4階特別 会議室において、薬事衛生の向上に特に功 績のあった者に対し、表彰式が行われまし た。

〇 団体役員功労者

(薬事関係団体の役員として薬業界の指導育成に功績のあったもの)

今 庄 恵 子 先生

金 田 孝 子 先生

竹 端 裕 先生

橋 本 昌 子 先生



今庄 恵子 先生



金田 孝子 先生



竹端 裕 先生



橋本 昌子 先生

◇ 令和2年度薬物乱用防止功労者 知事感謝状贈呈式、厚生労働省 医薬・生活衛生局長感謝状伝達式

令和2年11月26日(木)石川県庁4階特別会議室において、薬物乱用防止について功績のあった者に対し、知事感謝状の贈呈式、厚生労働省医薬・生活衛生局長感謝状伝達式が行われました。

〇 知事感謝状

木 戸 千 加 先生 長 基 明 子 先生

平 場 芙美代 先生

(長基 明子 先生、平場芙美代 先生 は欠席されました。)



木戸 千加 先生

先生方のご栄誉をたたえ、今後ますますのご活躍をお祈りいたします。

薬局に勤務する薬剤師・事務職員にも慰労金を!

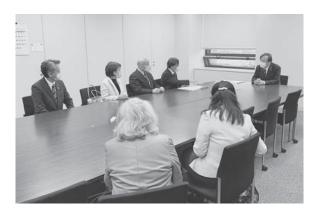
石川県薬剤師会 事務局長 谷 内 一 大

薬局に勤務する薬剤師・事務職員に対する薬局慰労金交付に関する要望書の提出

令和2年12月3日(木)、本会の中森慶滋会長、柏原宏暢副会長、橋本昌子副会長、 三浦智子副会長、澤野和彦専務理事、村田世里子常務理事及び谷内の7名で石川県庁に北野喜樹健康福祉部長を訪ね、中森会長から「薬局では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止・収束に向けてウイルスに立ち向かい、いつどのような患者が来るかわからない状況の中、断ることもなく対応を続けている。薬局でのコロナ禍の状況を理 解していただき、新型コロナの対応に当たった医療従事者への慰労金の対象に、薬局の薬剤師や事務職員も対象に加えていただきたい。」として要望書を提出しました。

北野健康福祉部長からは、国の制度であり、県独自の支援が難しいとする一方、「対象の拡大や期間の延長を知事会を通じて働きかけていく。」と応じられました。

本会としては、引き続き関係者らと連携を図り強く訴えていくこととしています。





石川県議会議長への陳情

令和2年12月15日(火)中森慶滋会長他役員12名で県議会に稲村建男議長を訪ね、中森慶滋会長から「薬局では、発熱している人と接することも多く、消毒も毎日必要である。」と現状を伝え、新型コロナウイルスの対応に当たった医療従事者らへの慰労金の対象に、薬局の薬剤師や事務職員も加えるように求めました。

稲村建男議長は、「薬剤師の労苦に報いるのは当然である。県に訴えていきたい。」 と応じられました。 県会議員の紐野義昭先生、橋本崇史先生 が同席しました。





さようなら綿谷小作先生 「ありがとうございました!」

12月3日綿谷小 作先生の訃報が届

作先生の計報が油きました、早速お

電話して、敏彦先生から「父は眠るが如く 安らかに息を引き取りました」と聞きまし た、痛みや苦しみを心配していましたの で、ほっとすると同時に綿谷先生の人柄を 感じました。

先生との出会いは、今をさかのぼること 60年前、私が岐阜薬科大学に入学した昭和 36年でした、北陸三県人会の新入生歓迎会 に参加したとき、先生は先輩の立場で出席 されていました。

それから4年後、無事薬剤師の資格を取得し、薬局を開設することになりましたが、薬局開設届のほか、保険薬局、保険薬剤師の手続き、また医薬品製造業の届出など、懇切丁寧にご指導頂き、無事すべての手続きができました。

その上、学校薬剤師、薬剤師連盟、保険薬局協同組合など、医薬品販売以外の重要な活動も教わりました。

当時、薬局および薬剤師は、町のくすり 屋という商店であり、洗剤、粉ミルクまで も販売する職能人というより商業人そのも のでした。

そのような状況の中、日本薬剤師会は、 薬局および薬剤師は薬の専門家として、職 能に生き、地域社会に貢献することをめざ し歩みを始めた頃でもありました。

当然、石川県薬剤師会においても、組織 活動がはじまり、綿谷先生は我々一般会員 をリードする若きリーダーのお一人とし て、今日まで活躍されました。 石川県薬剤師会 顧問 能 村 明 文

半世紀以上にも及ぶ、先生との思い出は 数多く、私自身の薬剤師会活動そのもので あると言っても過言ではありません、心に 深く刻み込まれた思い出は、消えることな く、生きつづけることでしょう。

中でも特に強い思い出は、平成5年、金 沢大学医学部附属病院が院外処方せんを発 行することになり、その対応に迫られた時 です。

推せん薬局制度を基盤とするファクスを 導入した面分業の確立をめざし、石川県薬 剤師会として初めての取り組みを開始した のです。

病院の正面ロビーの一角に「院外処方せん相談コーナー」を設置し、スムースな対応ができるように、金沢市内および県内の市町などに詳しい担当職員を先生自ら選び雇用し、受付業務が円滑に行えるように、先生ご自身が、毎日のようにコーナーに出向かれて親切に指導されていた姿は今でも私の脳裏に刻まれています。

現在は、薬局は医療提供施設として、薬剤師は医療担い手として法的に認められ、かかりつけ薬局を基盤とする医薬分業が定着した今日の原点は、あの先生の純粋な、まじめな人柄のおかげであると断言できます。

語ればとめどなく、限りがありません、 現在の石川県薬剤師会・金沢市薬剤師会・ 学校薬剤師会・薬剤師連盟等の基盤は先生 の真摯なお人柄があって築き上げたと言っ ても決して過言ではありません。最後に謹 んで感謝の誠をささげ、綿谷小作先生のご 冥福を心からお祈り申し上げます。 合掌

第53回日本薬剤師会学術大会に参加して

石川県薬剤師会 副会長 橋 本 昌 子

第53回日本薬剤師会学術大会が、10月10日(土)、11日(日)札幌市で開催されました。

現地参加者は1,600名、Web参加者 4,800名、計6,400名のはじめてのハイブ リッド型学術大会として開催されました。

大会のテーマは、「その先へ」イランカラプテ〜あなたに寄り添う心とともに〜。 アイヌ語で「イランカラプテ」は、「こんにちは」という挨拶の意味と「あなたの心にそっと触れさせていただきます」という温かい心の意味が込められているそうです。

今年は、コロナ禍の影響で、8月半ばまで開催についての判断が延期され、結局、Webと現地の両方での開催となりました。私は、薬剤師連盟のブースのお手伝いも兼ねて、札幌の会場に参加しました。石川県からは、2演題の発表がありました。金沢支部の高山成明先生の発表は、アンチドーピングに関する啓発活動に関する内容で大変興味深く大勢の方が聞きにこられていま

しはも寂まン勢さきけ加た。何はいたイ方た現かったがとはいたイ方た地人るがががとにも新いきのがない。



い時代になったことを感じました。お手伝いに入った日本薬剤師連盟のブースには、多くの人に立ち寄っていただき、組織内統一候補となった神谷まさゆき副会長と共に名刺交換や写真撮影などを行いました。いつものような懇親会はなく、同窓会も中止となり、全国の仲間とリアルに会うことはできませんでしたが、心に残る素晴らしい大会となりました。次回開催は福岡県です。年に1度の学術大会に石川県からも大勢で参加しましょう。





第53回日本薬剤師会学術大会北海道にWeb参加して

米澤病院 下 川 千賀子

秋は学会シーズンです。昨年の学会が終わった頃、次の学会の開催地を知り、来年は「北海道だ。行きたいな」と思っていました。しかし、まさか、このようなことになるとは。

私のなかでの学会は「お祭り」です。日本薬剤師会学術大会は全国の、いろいろな職場で働いている薬剤師が集まる大きな集会です。今、薬剤師は何に関心があるのか。何が大事なのかが学べます。薬剤師の熱い気持ちに触れ、自分も頑張りたいなっていう気持ちになれます。そして、学会参加のご褒美はその土地の美味しいお料理です。

しかし、今年はWeb参加でした。美味 しいお料理はありませんでした。スーツを 着ることもなく、普段着で参加しました。 パソコンの画面を睨んでの参加でした。画 面からは北海道薬剤師会の「コロナに負け ずに学術大会を成功させよう」という熱い 思いがひしひしと伝わってきました。参加 人数制限を行っているにしろ、現地開催並 びにWeb開催を行うことは大変なこと だったと思います。

パソコン画面を睨んでいたのは、画面に現れるらしい「キーワード」を見逃さないためでした。せっかく参加したのだから研修受講シールを取得しないと。1日目は360分以上。6時間です。さあ開会式から参加するぞ。さすが、コロナ対策。スピーチ毎にマイクを交換しているなあと感心して観ていました。しかし、キーワードはでません。開会式は受講シールの対象ではないのです。がっかり。気を取り直して、特別記念講演を聴きました。宇宙飛行士の大

西卓哉さんのお話で、知らない宇宙の話で 面白かったです。無重力空間でコーヒーの 球体と牛乳の球体が合体してコーヒー牛乳 の球体になり、それをパクリと飲み込みま す。飲み噛んだら胃まで届くのかしらと思 いながら、宇宙を旅した気分になりました。

印象に残った講演は特別企画 [第2部] の新型コロナウイルス感染症とその周辺ーコロナ禍で活躍する薬剤師を目指して一です。岸田直樹北海道科学大学薬学部病院を受診する前に薬局で薬を買って治そうとするかもしれない。その場合の薬局薬した。を変換関に繋がての水が重要である」と述べられました。薬局薬剤師の重要な役割であると述べられました。薬局薬剤師がコロナに感染した患者さんの最初に接する医療従来者になるかもしれない。適切な対応と感染予防も大事であることを学びました。

ところでWebでの学会も良いところはあります。会場での移動がないので迷うこともなく、満員で座れないこともなく、前に座っている人の頭でスライドが見えないこともありません。過去には聴きたかったけれども満員で会場に入れなく諦めた講演もありましたが、Webではそれはありません。遠くまで行かなくても気軽に参加できます。また、他の学会と開催日が重なっても、オンデマンドであれば両方の参加も可能でしょう。

とは言え、やっぱり、学会では現地の雰囲気を味わいたいものです。来年は福岡です。コロナの終息を願うばかりです。

I loves you Porgy 🎾 🗎



表題の英語は『ポーギーとベス』に挿入された歌のタイトルである。『ポーギーとベス』は、アメリカの作曲家ジョージ・ガーシュウィンが1935年に作曲した3幕9場からなるオペラで、ミュージカルの先駆的な存在として記憶されている。オペラでは1920年代初頭の南部の町に住む貧しいアフリカ系アメリカ人の生活を描いており、登場人物はごく数名の白人を除き全て黒人である。

この曲はその後ジャズのスタンダードナンバーとなり多くの歌手に歌い継がれている。しかし何か変なことに気が付かないであろうか。 I が主語の場合はlovesの "s"はいらないはずである。ところがニーナ・シモンが歌う I loves you Porgyを聞いてみると、彼女は I love you Porgyと歌っている。正式な歌詞を調べてみると確かにlovesとなっている。しかし歌うときは英語の文法を正しく守りloveと歌うのだ。ビリー・ホリディーもエラ・フィッツジェラルドも I love you Porgyと歌っている。一方ホイットニー・ヒューストン、キャス





リン・バトル、サラ・ボーンは I loves you Porgyと "s" をつけて歌っている。 アルバムに書かれた曲名もloveであったり lovesであったりする。 いったいこれはどういうことなのだろうか。

実はここには複雑な心境が交差している。種を明かそう。I Lovesは黒人英語なのだ。つまり黒人訛りということになる。「わたしはポーギーのことが好きだ。」というのを「おらはポーギーのことが好きだべ」と歌っているのである。

それを黒人差別が依然として激しかった 1950年代の黒人ジャズ歌手は、I love you Porgyと歌いプライドを保ったのだ。



令和2年度 かかりつけ薬剤師・薬局機能促進事業研修会

かかりつけ薬剤師・薬局機能促進事業委員会 主担当 塩 谷 明 美

2020年9月27日に「糖尿病医薬薬連携による薬局薬剤師の対応力向上を図る」をテーマにZoomアプリを用いたWeb研修会を開催しました。

参加者は111人であり、予想を上回る参加者となりました。

石川県薬剤師会では薬剤師生涯学習事業 委員会にてZoomによるPS講座ネクスト 研修会を開催しており、今回の研修会も支 部委員及び県薬の先生方のおかげで対応す ることができました。

本事業は薬局薬剤師による糖尿病患者への継続した療養支援を目的としております。令和元年ではID-Linkを用いた医薬薬連携を目的とし、医療機関との連携、研修会を行いましたが令和2年2月からのCOVID-19環境下、医療機関への訪問連携が困難な状況となっています。しかし、私達薬局薬剤師による糖尿病患者へのフォローアップはCOVID-19環境下でも沢山あると考え、当研修会を開催するに至りまし



講師 森戸先生

た。

講演1では、「医薬薬連携による糖尿病療養支援事業について」をテーマに、私が昨年開催された研修会と同様、糖尿病療養支援を薬局薬剤師が行う重要性及び支援の方法についてお話した後、済生会金沢病院薬剤部長 森戸敏志先生より「ID-Linkを用いた糖尿病療養支援事業について」をテーマに、病院薬剤師の立場からID-Linkを用いた糖尿病療養支援事業について講演を頂きました。院内での状況等を説明いただき、ID-Linkを用いた連携の必要性を改めて感じました。

講演2では、元日本糖尿病療養指導士であるわかひの薬局 元尾佳正先生より「糖尿病教育入院後の患者さんに何話そう?~インスリン自己注射を中心に~」をテーマに糖尿病教育入院、患者さんへの療養支援、ID-Linkを実際に用いている患者さんの症例報告、血糖自己測定とインスリン自己注射手技の説明等、について講演を頂き



講師 元尾先生

ました。

今回、元尾先生には、日本薬剤師会で作成した【薬剤師のかかりつけ機能強化のための研修シラバス】を基本とした到達目標や血糖自己測定(SMBG)やインスリン手技の再確認についてもお話していただきました。

最後は、グループに分かれ薬剤師役が1 人、その他の参加者は患者役となって症例 に対して服薬指導、インスリン手技を行い ました。WSの進行は、個別にファシリ テーター(石川先生、喜多先生、澤田先 生、竹田先生、宮本先生、村上先生、村井 先生、山田先生、米島先生、米田先生)を 依頼、事前にファシリテーターの先生方と 元尾先生・支部委員・県薬先生方とともに 打ち合わせを行いました。当日は、音声や 回線で不具合が発生し、一部のグループの 先生方には大変ご迷惑をおかけしましたこ とをここでお詫び申し上げます。研修会終 了後、Zoomアプリを用いたWSに関して 反省会を行い、問題点を列挙しました。ト



WSの様子

ラブルはありましたが、成果も多く今後の 研修会へのステップになったのではないか と感じております。最後に参加者の先生方 ヘアンケートを行ったところ、満足を選ん でくださった方が多く、本当にありがとう ございました。

後日、各グループで話し合われた結果を 参加者に配布いたしましたので、今後の服 薬指導で活用していただけると幸いです。

今後も糖尿病療養支援事業の継続のため、ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

令和2年度

薬剤師プロフェッショナルスタンダード講座 ネクスト研修会に協力して

「医療は日進月歩」とよく言われます。 このコロナ禍においても、日々新しい医薬 品が開発され上市されています。これまで 不明であった病態が解明されたり、既存の 医薬品に新しい効果が見出されたり…と、 私たち薬剤師は日常の業務に加え職能を発 揮するために、新しい知識や技術を取り入 石川県済生会金沢病院 森 戸 敏 志

れる「自己研鑽」を欠かすことはできません。しかし、今年に入ってから国内でも新型コロナウイルス感染症の流行が拡大し、 従来の会場集合型の研修会が開催困難な状況になりました。石川県薬剤師会だけでなく、県病院薬剤師会でも2月以降の会場集合型の研修は軒並み中止を余儀なくされま した。また、製薬企業が企画していた研修 もほとんどが中止となり、自己研鑽の機会 が大幅に失われる状況となりました。

そんな中で、いち早く動き出したのが、 薬剤師生涯学習事業委員会(以下、生涯学 習委員会)の「薬剤師プロフェッショナル スタンダード講座ネクスト研修会(以下、 PS講座ネクスト)」だったのではないか と思います。インターネット回線を利用し た会議システム(Zoom)を率先して活用 し、感染対策と自己研鑽を両立させた研修 を実現させ、それを会員に浸透させた行動 力には大変に驚きました。この研修形態な ら、インターネット回線があれば、職場で も自宅でも場所を選ばすに聴講できるの で、感染対策だけでなく、これまで長距離 を移動して金沢市内の研修会に参加してい た会員にとっても大きな負担軽減になった と思います。これは招聘される講師の先生 にとっても同様かと思います。この点で は、自己研鑽に対してより環境が整備され たと言えるのかもしれません。

しかし、それ以上に生涯学習委員会の皆さんのボランティア精神の高さには本当に頭が下がる思いです。PS講座ネクストを開催していくにあたっては、日本薬剤師会のシラバス*に沿って年間プログラムの作成、講師の選出から招聘、日程調整、会場確保などが必要です。その準備のためにて、著務が終了してから、Zoomを用いてを遅くまで会議を繰り返し、時には講演予定の講師にも参加いただき薬剤師会の意見を講演内容に盛り込んでもらえるように働きかけもされていました。そして、開催当日には、会場設営と司会、座長、参加者の確認に加えて、Zoomトラブルや視聴会員からの電話対応など、まさに八面六臂の活躍

でありました。

個人的な意見ですが、これだけ充実した PS講座ネクストですので(研修単位の事は一旦置いておいても)、他県からの参加 ニーズも高いのではないかと思います。リモートで参加できる事を広く周知していけたら良いのではないかと感じました。また、開始当初は、参加者の氏名確認に難渋したり、参加確認作業の煩雑さも感じましたが、参加方法が会員にもだいぶ浸透して問い合わせも減り、参加確認もZoomの機能で確認できるようになりましたので、事務作業が軽減されたと伺っています。

最近、Zoomのウェビナー(ウェブ+セミナーの造語)を企画運営する機会がありました。このサービスは、ウェブ上でセミナーを開催にあたって利便性が高く、様々な事務作業の負担が少ない事を実感しました。費用は従来よりも高額になりますが、参加者増への対応や次年度以降のPS講座ネクストの継続を考えると検討する価値はあるかと思います。

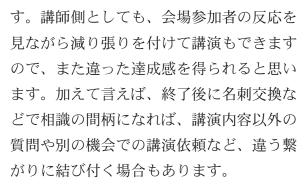
11月のPS講座ネクストは、地場産業振興センターを会場に、Zoomによるリモート(会員69名)と会場参加(会員5名+スタッフ9名+講師1名)のハイブリッド形式で開催しました。終了後に事務局の藤原先生から「対面で講演を聴くと、研修を受けている実感がよりあって良い」との意見がありました。まさに同感でした。「新しい生活様式」が徐々に広まりつつある日常ですが、リモートによる研修会もそのひとっなのでしょう。コロナ禍でリモートでの会議や学会、セミナーには大分慣れ、その利点も実感していますが、会場参加で講師の放つ熱量を直に感じながら聴く講演は、また別な形で記憶されるような気がしま



10月 講師 多賀先生(本会研修室)



11月 講師 竹本先生(地場産研修室)



ICTの普及で、医療や薬に関する情報が、一般の方でも比較的容易に入手する事が可能になっています。また、書店にはそのようなコーナーが設けられ興味を惹かれるタイトルで書籍が平積みになっているのを見かけます。「玉石混交」の情報の中から、正しい情報を選び出し、患者に提供するためにも、私たちの日々の自己研鑽が不可欠だと考えています。PS講座ネクスト



10月 サテライト会場(地場産研修室)



11月 会場の様子(質問)

が、その一助になるように、これからもお 手伝いできればと思っています。

※シラバス:日本薬剤師会「薬剤師のかかりつけ機能強化のための研修シラバス」

https://www.nichiyaku.or.jp/assets/uploads/activities/vision-ph-syllabus.pdf



「第3回石川県中高生薬剤師セミナー2020」開催報告

石川県薬剤師会 専務理事 澤 野 和 彦

令和2年10月4日に3回目となる「石川県中高生薬剤師セミナー2020」が石川県地場産業振興センターで開催されました。コロナ禍での開催という事で広い会場を用意し、参加者を70人までに抑え、3密に十分に配慮して実施しました。当日、私は司会を担当しましたので、報告をさせて頂きます。

このセミナーは、石川県においても医師 同様に薬剤師の配置が地区によって偏りがあり、特に能登地区では病院薬剤師の不足が数年内には大きな課題になる事がはっきりしており、薬剤師の育成が重要な課題になっています。そこで、薬剤師の魅力を中高生や保護者に伝える為に、産学官一体となって石川県と大学、病院、企業そして石川県薬剤師会が協力して開催しています。

開催前のWeb打ち合わせでは、感染拡大に配慮したセミナーにする為、開催時期の感染状況次第では、Web開催やハイブリッド(実参加とWeb参加の混合)の場合など、様々な想定を考えながら計画を進めてきました。幸いその当時は感染状況も落ち着いていた為、実際の参加型のセミナーとなりました。

中高生やその保護者、学校関係者を含め64名の参加でした。中森会長の薬剤師への熱い想いがこもったご挨拶の後、橋本副会長より「薬剤師の概要と現状」について説明され、参加者の皆さんに薬剤師について理解を深めて頂きました。

その後、各職域で活躍する若手薬剤師4



名から、その職域での「やりがい」や「苦労話」などをちょうどTV放送中だった「アンサングシンデレラ」をからめてユーモアを交えながら話され、参加の皆様にとっては、大変、興味深く面白いお話だったと思います。

最初に「金沢赤十字病院 中川有衣先生」そして「プラス薬局 作田未来先生」、「石川県健康福祉部薬事衛生課 中田宏伸先生」、最後に「小野薬品工業株式会社研究員 南 圭一先生」は大阪からWeb参加でお話をして頂きました。

その後、個別相談に移りました。それぞれ、参加者の皆さんが興味のあるブースで、感染拡大に注意しながら担当の皆さんから、熱心に説明を受けていました。お帰りの際に提出して頂いたアンケートを少しご紹介します。

くアンケート紹介>

○ 今までもたくさん薬剤師について調べてきましたが、実際に薬剤師として働く人々の話を聞いてより深く知ることができました。今後、薬剤師になるための道が増えた気がします。薬剤師として働く場は多くあることを初めて知り、多くの発見があるいい機会になりました。ありがとうございました。

(中学2年 女子)

○ 薬局薬剤師の仕事の内容しか知らなったが、今回のセミナーを受けて、薬学部に入ってからも様々な種類の薬剤師を選択できることを知った。薬学部で学んだことを用いて他の職種の人と

ディスカッションをできるこということを知れたのでよかった。

(高校3年 男子)

○ 薬剤師となると調剤業務が主な仕事だと思っていましたが、今回様々な業務があると知り、より興味がわきました。薬剤師不足というのを聞き、余計に子供に目指してほしいと思いました。コロナの関係もあってか、お話がかけあしだったので、もう少しゆっくり聞きたかったと思いました。でも、とても興味深いお話を聞かせていただきまして、ありがとうございました。(保護者)





ブースからのメッセージ (病院)



若手薬剤師からのメッセージ (病院)



ブースでの個別相談 (薬局)



ブースでの個別相談(公務員)



ブースでの個別相談(研究機関Web)



会場の様子

今後も医療の高度化や少子高齢化が加速 する中、県民からの「かかりつけ薬局」や 「薬剤師」への期待は益々高まり、その役 割と責任が大きくなってきます。この「石 川県中高生薬剤師セミナー」を通じて、明 日の医療を担う意欲溢れる薬剤師がたくさ ん生まれる事を期待しています。

最後のご協力を頂いた石川県、大学及び 病院関係者、企業様そして講師をして頂い た先生方にお礼を申し上げるとともに、 益々のご活躍を祈念しております。

在宅医療連携グループと薬局薬剤師の役割

石川県薬剤師会 開局部会常任幹事 坂 野 由宇希

未だ収束の見通しがつかない新型コロナウイルスにより、経済への影響のみならず生活の状況までもが変化を余儀なくされています。各薬局におかれましては感染拡大

防止策、遠隔服薬指導等の対応に大変なご 苦労をされていることとお見舞い申し上げ ます。

さて、コロナ禍であっても我々が必ず対

応しなければいけない業務の一つに在宅訪問業務があります。本稿では金沢市内の在宅医療介護多職種連携グループがどのように分けられており、薬局薬剤師にどのような役割が期待されているか、また今後の取組課題を簡単にご紹介いたします。

在宅医療、介護の利用とそれに伴う多職 種連携は、地域により実情が異なるため市 町村単位の各地域で取り組む仕組みとなっ ています。金沢市には大きく分けて4つの 連携グループがあり、西部の「りくつなケ アネット金澤」、北部の「金沢元町在宅医 療を考える会」、南部の「いしかわ921在宅 ネットワーク」、それらを統括する「かな ざわ在宅 ICTネット」があります。また 在宅医療・介護連携を推進する相談窓口と して、金沢市が運営する「いいがいネット (良医介NET)」があり、サービス利用者 だけでなく薬局も含めた実施事業者に対し ても内容に係らず全ての相談を受け付けて います。こういった連携グループや相談窓 口は、平成30年4月から日本国内全ての市 町村で設置が義務付けられており、それぞ れご自身の薬局がどの連携グループに所属 しているのかを認識する事が大切です。

薬局薬剤師の役割や、期待されている職 務内容も地域によって差があります。地域 の実情に応じてどのような役割が期待され ているのかを一番良く知ることができる方法は、それぞれの所属する連携グループの研修会等に参加するのが良いでしょう。石川県の医療計画(平成30年4月版)の中には、医療提供体制の整備の機能として、在宅医療の医療機能の明確化及び圏域の設定の項目中、「退院支援」、「日常の療養支援」、「急変時の対応」、「看取り」の4つがあります。これら全ての機能の中に関係者として薬局が記載されており、一人一人に対する切れ目の無い継続的な医療提供体制として薬局薬剤師が関わっていくことになるでしょう。

昨今、オンラインでのミーティングや研修会等が活発になってきました。当然の流れとして多職種連携もオンラインが活用され始めています。金沢市では金沢市医師会が運営する「ハートネットホスピタル」が、その他の地域では石川県医師会が運営する「いしかわ診療情報共有ネットワーク」が薬局も加えた運営を始めています。石川県薬剤師会ではこれらICT連携ツールの運営連絡窓口として今後機能していく事を計画しています。具体的な参加の時期等については石川県薬剤師会より通知されますので、多くの薬局のご参加をお願い申し上げます。



石川県女性薬剤師会について

石川県女性薬剤師会 会長 金 田 孝 子

石川県女性薬剤師会の歴史は古く、昭和 27年6月に、「女子薬剤師の資質向上を図 るため」、石川県薬剤師会の女性グループ により「青葉会」が発足しました。

その後、半世紀を超える間、女性達の勉 学への熱い思いが受け継がれています。そ れを形にするために、2015年4月に「石川 県女性薬剤師会60年の歩み」を発行いたし ました。

現在は、県薬剤師会の会員は半数で、任意団体として活動しています。

女性は、出産、育児、介護を任され、生涯の中で、何度か仕事を離れなければならない場合もあります。女性薬剤師会は、女性であり、薬剤師であることだけが入会の条件です。

収入が半減したり、全く無くなっても負担を感じさせないような年会費で、独自の企画で講師をお招きし、金沢健康プラザ大手町で、年5回の研修会を行っています。

今年は、新型コロナウイルス感染症のため、3月から6月まで集合研修が開催できず、総会は初めて書面で行いました。また、例年行っている託児も今年は中止しています。

コロナ感染者数が少し落ち着いたのを機に、7/26に第1回研修会、8/30に前期スクーリング、11/8には第2回研修会を、人数制限と会場の窓の開放をしながら実施しました。

他の研修制度として、日本女性薬剤師会では、薬剤師継続学習通信教育講座受講と スクーリング出席で、研修単位が取得できます。会員以外の方も参加可能です。

また、石川県薬剤師会研修センターの PS講座ネクストのWeb研修は、幸い、 県薬の会員以外でも1回毎に受講できるため、女性薬剤師会の会員には積極的に勧め ています。

その他には、他職種との活動の際に活用 してもらうため、毎年、会員証を発行して います。会のマークは会員からの募集で決 めました。四葉のクローバが、会員の和を 表現しています。

理事の方々に女性薬剤師会の良いところ を挙げてもらいました。

- タイムリーな話題を取り上げていて時代 の先端を行っていると思う。
- ●自分にあった情報が得られる。
- 職種が変わっても、得られた色々な情報 が役立っている。
- 託児をしてもらえたので子育ての時期から今まで長く続けることができた。
- ●仕事をしている時期だけでなく育児、介護などいつの時期でも受け入れてくれる、敷居が低くてどんな立場でも参加しやすい。
- ◆仕事をリタイアしても受け入れてくれる 会である。

2016年~2018年に実施した薬剤師復職希望者の薬局実務研修会は、大変意義のある活動であるとの意見がありました。10年間のブランクがある受講者の方は、「10年間で変わらないこともあった、変わったところは、何を見ればいいか分かった、ブランクに対する不安が無くなった。」との感想でした。この方のように、家庭に入っても、もともと薬学の基礎があるのですから、日進月歩の医学・薬学、医療に関する知識は、復職後に日々実践で学んでいけばよいと思います。

これからも、互いに親睦を深める機会も 作りながら、会を運営していきたいと思い ます。



石川県保健環境センターにおける薬剤師の業務について

- 県庁勤務薬剤師部会 -

石川県保健環境センター 次長兼健康・食品安全科学部長 金 戸 惠 子

お世話になっています。石川県保健環境 センター 金戸です。これまで「読む」だ けの立場でしたが、県薬事務局の藤原先生 (私たちの先輩!)から「県薬レポートを 書いてほしい。」と言われ、断ることなど できず、ここ数日パソコンとにらめっこを しています。

さて、世の中の薬剤師のイメージという のは、どういうものでしょうか。

私が大学を卒業した頃は、病院で薬を調剤して窓口で患者さんにお薬をお渡しする人というイメージ。あるいは、製薬会社の研究員とかMRさんというのもあったでしょうか。近年は、市中に薬局も増えたし、病院も調剤だけではなく、病棟での服薬指導や抗がん剤の調製など薬剤師の仕事はどんどん広がっています。

そんな今でも、私たち行政薬剤師の仕事については、あまり知られていません。薬学教育が6年制になり、臨床薬学にシフトし、学生さんは病院薬剤師などの臨床現場に就職されることが多くなったように感じます。石川県庁では、年に若干名の薬剤師を募集していますが、最近の応募状況ははかばかしくありません。県庁勤務の薬剤師は、一つの職場にずっといる方もありますが、いろいろな職場を異動する場合が多く、活躍の場面がたくさんあります。

そこで、今回は県庁に勤務する薬剤師の 職場、その中のひとつとして石川県保健環 境センターでの薬剤師の業務等について、



石川県保健環境センター

ご紹介したいと思います。

まず、県庁に勤務する薬剤師の職場ですが、行政(県庁、県の保健所)、病院(県立中央病院、県立高松病院)、試験検査(保健環境センターなど)に分かれます。

県庁では、薬事行政や食品衛生行政、環境行政などを担当します。

保健所では、飲食店等に立入りして衛生 指導をする「食品衛生監視員」、薬局に立 入りして薬局の管理等を指導する「薬事監 視員」、理美容や旅館等に立入りし衛生指 導する「環境衛生監視員」などの仕事があ ります。開局の先生方でしたら、開設時に は薬事監視員が検査に行っていますし、許 可更新や変更届などの担当もしているの で、ご存知の先生方も多いのではないで しょうか。

そして、試験検査を担当するのが石川県 保健環境センター(以下、当センター)で す。

みなさん今年に入り、テレビなどでこの 名前を耳にされた方が多いのではないで しょうか。そうです、あの「新型コロナウ イルスPCR検査」を担当しているのが当 センターなのです。

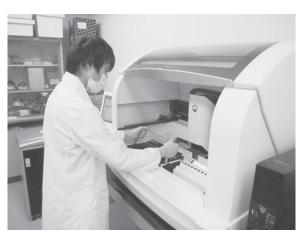
第一波の頃は、PCR検査が出来るのは 県内で当センターだけでしたので、ピーク 時には一日に120件を超える検査をしてい ました。その後は、民間検査センターや大 学、医療機関などでもPCR検査が出来る ようになり、当センターへの依頼はやや少 なくなりましたが、土日も含めていつ依頼 がきても大丈夫なように臨床検査技師や獣 医師が万全の体制で臨んでいます。

話が横にそれました。当センターの薬剤 師の仕事でしたね。

当センターは、3つの部からなっています。細菌やウイルス、食品添加物、農産物中の残留農薬等の検査をする「健康・食品安全科学部」、大気・水・廃棄物・放射線等の検査をする「環境科学部」、研修指導や保健・環境に関する情報解析等を行う「企画情報部」があります。

その中でも薬剤師は専門性を活かして、 理化学分析を担当しています。

グループとしては、食品中の食品添加物 や医薬品の検査を行う「食品薬品科学グ ループ」、農産物中の残留農薬や食肉中の 動物用医薬品等の検査を担当する「食品残



全自動核酸抽出増幅検査システム

留物質グループ」、河川や湖沼等の公共用水や事業場からの排水等を検査する「水環境グループ」、PM2.5など大気中の有害物質等を検査する「大気環境グループ」、地下水や廃棄物処理施設の燃えがら等を検査する「廃棄物・地下水グループ」、環境中のダイオキシンや化学物質等を検査する「化学物質グループ」、環境中の放射線等を検査する「放射線グループ」、等があります

これだけでも、薬剤師が幅広い分野で活動していることがおわかりいただけると思いますが、それだけではありません。私たち県庁に勤務する薬剤師は互いに協力して仕事をしているのです。

食品の検査を例にあげて、ご説明します。

県では毎年、法律に基づき「食品衛生監視指導計画」をたて、計画的に監視指導をしていますが、この計画をたてるのが県庁で食品衛生行政を担当する薬剤師です。そして、この計画にもとづき、スーパー等から食品を収去するのが保健所の食品衛生監視員である薬剤師。さらに、その食品を検査するのが保健環境センターの薬剤師で、検査結果は県庁の食品衛生担当者に報告します。

県庁の食品衛生担当者は、検査結果を確認し、保健所に知らせ、保健所の食品衛生 監視員は結果をスーパー等にお返しすると いう仕組みになっています。

どうですか。県庁に勤務する薬剤師は、 互いに密接なつながりをもって仕事をして います。人事異動でいろいろな所属を経験 することで、お互いの立場がわかり、より スムーズに仕事をすすめることができると いう訳です。 私たち県庁勤務薬剤師は、藤原先生や柏原県薬副会長など諸先輩方から、多くのことを学んできました。今度はそれを次の時代の人たちにつなげていかなくてはなりません。

薬学生のみなさん、県庁の採用試験を受

験しましょう。

そして、私たち県庁勤務薬剤師の一員と して、県民の安全・安心を守るため、とも に頑張りましょう。

この3月で県を退職する薬剤師から若い 人へのお願いです。

小松能美支部活動の 一部オンライン化についての取り組み

小松能美支部 筒 井 伸 幸

最近は新型コロナウイルスの拡大で人の 行動に様々な制限が付き、これまでの生活 様式からの変化が求められる状況になって います。薬剤師の仕事においても例外なく 対応していくしかありません。県内の各支 部においても大変な努力と工夫をしている ことと思います。この度、小松能美支部の 新型コロナ対策における取り組みの一部を ご紹介させていただきます。

小松能美支部は毎月、小松能美薬剤師会 定例研修会(薬剤師会セミナー)を開催し てきました。しかし、本年度は新型コロナ ウイルスにより、人の動きに大きな制限が 設けられ、人が集まることが出来ない状況 となりました。

そのような中でも、薬剤師の業務は待ったなしで、日々忙しく業務をこなして行かなければなりません。また、それと同時に必要な知識を得ることも必須です。そのためにコロナ下においても当支部は会員向けに研修を企画し開催することが求められました。

そこで6月より、Zoomを使用してオンライン研修会を行うことにしました。最初

の準備は、まずオンラインセミナー会員と 称して一定期間を設けて支部内の薬剤師に 参加を募りました。そこで氏名、所属、 メールアドレスを登録してもらいリストを 作成いたしました。次に、仮の研修用HPを 作成し、そこにZoomの情報を表示して研 修に入っていただく形を取りました。ま た、問い合わせに応じて随時会員の登録も 行いました。最初は、手順書を作成しメー ルで添付したり、電話で質問対応したりし て、様々な年代の会員がスムーズに研修会 に参加できるように考慮いたしました。 Zoom自体の操作は非常に簡単でありほと んどのケースで問題はありませんでした。 とにかく参加者の氏名、所属、メールアド レスの登録一覧の入手・整理が最も大変で した。その後は、より簡単にするために仮 HPからのアクセスではなく直接各自に メールでIDとパスワードを配布すること にいたしました。もともと仮のHPに誘導 していたのは仮HP内にあるZoom研修会 情報にパスワードを持っていないとアクセ ス出来ないようにすることで、不審者や悪 戯目的の参加者を排除することを目的とし

ていました。このことはセキュリティーと しては良かったのですが、煩雑さ故にトラ ブル・質問が多くなり、面倒なので止めま した。

現在、オンラインセミナーは順調に稼働 し、小松能美支部では完全に定着したと思 います。参加者も多くなり、毎月40名~70 名の規模で開催しております。会場への移 動なしで自宅や外出先で簡単に参加出来る オンライン研修会は非常に有効だと思いま す。特に子育て世代の若い薬剤師の研修参 加促進においては大変有効だと思います。

今後も新型コロナウイルスとの闘いは続きます。当支部では、会員の要望を聞きながら時代に即した形で迅速にサービスを提供していきたいと思います。

令和2年度 北陸三県若手薬剤師 指導者育成フォーラムに参加して



石川県薬剤師会青年部会(薬連担当) 澤 野 輝 夫

令和2年11月8日に開催された令和2年 度北陸三県若手薬剤師指導者育成フォーラムに実行委員長として参加しました。例年 では北陸三県の若手薬剤師が集合して行われていましたが、今回はコロナ禍の影響で 会場の地場産業振興センターとZoomアプリによるハイブリッド開催で行われました。

《若手薬剤師指導者育成フォーラムの開催 意義》

薬剤師が国民(地域住民)のために薬剤

師業務を遂行するためには生活基盤・経営基盤が必要であり、薬剤師業務のフィーは厚生労働大臣が中央社会保険医療協議会(中医協)の議論を踏まえ決定されます。国会議員はこの議論に参加し意見できます。

また、調剤のフィーのみならず、「地域包括ケアシステムの中での薬剤師の活用」「薬局も医療機関にする」「セルフメディケー

ションをすすめる」「疾病予防の役割をはたせる環境をつくる」「病院薬剤師の職能を高める」「在宅医療の薬剤師の仕事に対してもっと評価する」「災害での薬剤師の役割」など、多岐にわたる薬剤師の立場・向上に【薬剤師】国会議員に意見してもらわなければいけません。薬剤師業務を正しく伝えられるのは【薬剤師】国会議員です。行政から見た薬剤師のステータスが高くなれば、一般の方から薬剤師の見方が変わります。



会場の様子



開会挨拶 兼田春生 石川県薬剤師連盟会長



基調講演 荻野構一 日本薬剤師連盟副会長



講演 神谷まさゆき 日本薬剤師連盟副会長



講演 橋本崇史 石川県議会議員



来賓挨拶 紐野義昭 石川県議会議員

薬剤師国会議員の排出が必要であり、政治に無関心ではいられません。

このフォーラムは、自覚をもって地域住 民のために働く薬剤師に政治を理解し応援 するために毎年行われています。

今年のテーマは「薬剤師を考える」〜私 たちが今できること、そして目指すべき薬 剤師像とは〜です。

今回は日本薬剤師連盟より荻野構一先生、神谷まさゆき先生、丹羽松弘先生を迎

え、参議院議員の本田あきこ先生にも Zoomで参加して頂きました。

午前中は日本薬剤師連盟の先生たちの講演と石川県議の先生の講演を聴講いたしました。

午後からはそれを踏まえてグループディスカッションが行われました。若手薬剤師は、チーム「ま」「さ」「ゆ」「き」の4つのグループに分かれ、『災害、コロナ禍の中で薬剤師が政策を考えるなら』という

ワーキンググループのテーマで活発なディスカッションがそれぞれ行われました。また、役員のグループのテーマが『組織強化について』、実行委員のグループのテーマが『神谷まさゆきの名前を広めるためには』でディスカッションが行われました。こちらも活発なディスカッションが行われたと思います。

「か」かがやけ

「み」 みらいの

「や」やくぎょうかい

以下は各グループで考えたものです。

(発表スライドより)

「**ま**」 まっすぐ届け!現場の声

「さ」最高の笑顔とファイト!!!

「ゆ」 ゆめに向かって

「き」 きぼうの星!

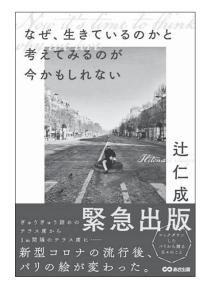
この退屈にはきっと意味がある

やまだのかかし

コロナがわたしたちの生活をすっかり変えてしまった。そのため最近は家やコーヒー店で本を読む暗い毎日だ。簡単な本ばかりなので一日1-2冊読み終わる。コロナ禍の中で僕が読み続けた本の中から印象に残った言葉を貼り付けよう。

○ツジー、退屈だな。でも、この退屈には きっと意味がある。今、神は僕らに考え直 す時間を与えているんだ。いろいろなこと を僕らは考えないとならない

「なぜ、生 きているのか と 考えてみ



るのが 今かもしれない」 辻 仁成 著

○ところがロックダウンが二週間、三週間 続くにつれて、ドイツ人のたちの心理に微 妙な変化が現れ始めた。二○二○年四月に は、例年に比べて雨が少なく、初夏のよう に暖かい日が続いた。天気が良くなるにつれて、「コロナ前の普通の生活」に戻りた いという人々の願望が強まり始めた。ワクチンは開発されておらず、ウイルスの危険 は去っていないにもかかわらず、三月中旬

ほど強い不安を 抱く人は減って いった。

そもそも不安 は永遠には続か ない。ゲッティ ング大学の精神 科医ボルビン・ バンデロウ教授 によると、人間 の不安について



は「四週間ルール」という原則がある。

「パンデミックが露わにした「国のかたち」」 熊谷 徹 著

○また福岡氏の言説はキリスト教における「二重予定説」とも似ている。二重予定説とは神の救済にあずかれる者とそこからこぼれてしまう者はあらかじめ選ばれているという考え方だ。これに基づけば、神の意志はわからないため、誰が救済されるのかねわからない。だから、われわれにできることはただ日々を一生懸命に生きていくだけということになる。

「ウイルスと内向の時代」 佐藤 優著

○悪い変化も起きます。我々にとって最大の敵はウイルスではない。敵は心の中にある悪魔です。憎しみ、強欲さ、無知。この悪魔に心を乗っ取られると、人々は互いを憎しみ合い、感染をめぐって外国人や小数者を非難し始める。これを機に金もうけを狙うビジネスがはびこり、無知によってばかげた陰謀論を信じるようになる。これらが最大の危険です」

「我々はそれを防ぐことができます。こ の危機のさなか、憎しみより連帯を示すの

で金るくを謀むく任ア高さもの、助論の、あへめ強けで大る信で学メ信。のるのるはないすな人陰込な責ィをれ



が実現できれば、危機を乗り越えられるだけではなく、その後の世界をより良いものにすることができるでしょう。我々はいま、その分岐点の手前に立っているのです」(4月15日「朝日新聞デジタル」ユバル・ノア・ハラリ氏のインタビューより)

「ウイルスと内向の時代」 佐藤 優著

○1つは、新型コロナ感染症対策が比較的うまくできた国と失敗した国とでは、国民の政や政治エリートに対する信頼に差が生じると述べていることです。信頼が高まることが予想される国の例として韓国やドイツを挙げています。これらの国は歴史上、権威主義的な政治を経験した国だという共通点があることを指摘しています。日本も同じ権威主義のれきしがありますが、政治エリートに対する信頼感が下がっていることも付け加えておきます。

(一方で英仏などでは政治家がろくな対策を打てず『ひとまず家にいてください』というしかない状況だった。でも市民は、それなりに秩序立った社会を維持した。『エリートが機能しなくても社会の統制はとれる』という経験をしたことは大きい。このような国では、既存のエリートの正統

性がますます失 われていくで しょう〉フラン スの人口学者エ マニュエル・ トッド氏インタ ビュー

「危機の正体」 佐藤 優 著



石川県薬剤師会と高祖父、曾祖父、祖父 (薬剤師2~4代渡辺為三郎) との関わりを示す新たな知見

金沢大学附属病院麻酔科蘇生科准教授 (緩和ケアセンター長) 山 田 圭 輔

はじめに

筆者は金大病院に勤務しており、モルヒネ、オキシコドンやフェンタニルなどを用いたがん性疼痛治療および緩和医療を実践し、金大医学生や薬学生の講義および実習も担当している。

筆者の母方の祖先は渡辺姓で、金沢市賢坂辻(旧材木町2丁目、現在の扇町)で長く薬種商(薬局)を営み、始まりは明和8年(1771年)で、昭和62年(1987年)に祖父4代渡辺為三郎が閉局するまで続いた。高祖父2代為三郎、曾祖父3代為三郎、祖父4代為三郎の3人は、石川県薬剤師会とも様々な関係があり、最近になって3人に関する手紙、書類、写真等を発見したので紹介させて頂きます。

1) 高祖父2代渡辺為三郎に関して

石川県薬剤師会ホームページには、薬剤師会の歴代会長が掲示されており、その先頭に2代渡辺為三郎の名前がある。安政元年(1854年)金沢市材木町に生まれた2代為三郎は、明治16年(1883年、為三郎28歳)に金沢の薬業種団体の始めとなる鞭草会(べんそうかい)の幹事となって活動した10。この会が後に石川薬剤師会(1890年)、次いで石川県薬剤師会(1926年)となっており、当会の元祖となる人物である。彼は、明治17年(1884年)に金沢医学

校製薬学科で再度学び、石川薬学校廃校に際しては薬学講習所を起こし、石川薬学月報編集にも尽力した¹⁾。明治23年(1890年:為三郎35歳)の大日本金沢製薬合資会社の設立にも関与して、自ら技師長になっており¹⁾、非常に活動的な人だったようである。

しかし、その後に咽頭加答児(カタル)を患い体調を崩し、明治27年1月(1894年)に39歳で亡くなっている¹⁾。遺骨は大乗寺境内墓地に葬られ、現在も渡辺家の墓(総塚)が残っており、平成元年に筆者の祖母と母により新たな墓碑(<u>図1</u>)が建てられ、今年も筆者が墓参している。



図1:渡辺家の墓碑(大乗寺境内墓地)

明治27年より当会は日本薬剤師会石川地方分会となっており、2代為三郎が亡くなった際に日本薬剤師会から届けられた吊詞(弔詞のこと)(図2)が発見された。 吊詞の最後には日本薬剤師会総理、伯爵正

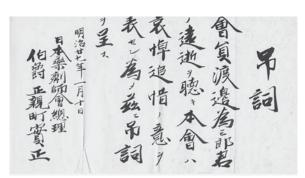


図2:日本薬剤師会から2代渡辺為三郎遺族に 宛てられた吊詞(明治27年)

親町実正(おおぎまちさねまさ)の署名がある。日本薬剤師会が創立されたのは明治26年(1893年)で、初代会長(1893~99年)が正親町実正である。実正は、貴族院議員で薬剤師でもあり、大正天皇の侍従長も勤めた人物である。ウィキペディアには、実正の写真も掲載されている。

2) 曾祖父3代渡辺為三郎に関して① (野村庄太郎の頃)

2代渡辺為三郎が亡くなった時には後継者がおらず、後に石川薬学校出身の野村庄太郎が名跡を継いだ¹⁾。すなわち2代為三郎の娘だった渡辺豊子(私の曾祖母)に、野村庄太郎が婿入りし、3代渡辺為三郎となったのである。

今回、野村庄太郎に関する書類が発見された(図3)。明治23年(1890年)に野村庄太郎の編書「藥海の燈臺(やくかいのとうだい)」出版に関する依願が内務省に許可された内容で、当時の内務大臣、伯爵山縣有朋の名前と印がある。山縣有朋は長州藩出身の陸軍軍人、政治家であり、2度も内閣総理大臣(第3代、第9代)を勤めており、この書類が作成された明治23年4月は、山縣が内務大臣と第3代内閣総理大臣を兼ねていた時期だと判明した。筆者は「藥海の燈臺」を国立国会図書館や各大学

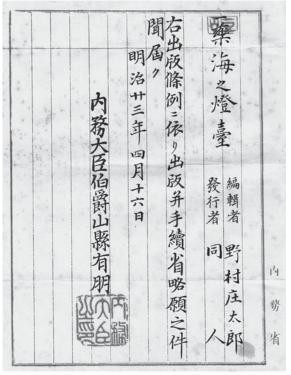


図3:野村庄太郎(後の3代渡辺為三郎)の 出版等に関する依願が認められた内容 の書類(明治23年)

図書館で検索したが見つけられなかった。 出版されたのかも不明であるが、ご存知の 方があれば、ぜひお知らせ頂きたい。

野村庄太郎が「藥海の燈臺」で何を示したかったのかは、今では知る由もないが、検索している際に、同様のタイトルの書籍「政海の燈臺(せいかいのとうだい)」が明治20年(1887年)に発刊されていることが分かった。「政海の燈臺」は、憲政の神様と呼ばれ、後に内閣総理大臣になった犬養毅の著書である。明治18年(1885年)に内閣制度が始まり、明治23年(1890年)に大日本帝国憲法が施行され、第1回帝国議会が開会される間の時期に発刊された「政海の燈臺」は、日本が近代国家としての体裁を整えようとしていた時代の政治世界の航行目標を記した書のようである。

野村庄太郎が「藥海の燈臺」を発行しよ うとした明治23年(1890年)は、前年 (1889年)に薬品営業並薬品取扱規則によ り薬剤師の名称と職能が規定され、明治26年(1893年)に日本薬剤師会が創立される間の時期であり、庄太郎は新たな時代を迎える薬剤師世界の航行目標を記そうとしたのかもしれない。

3) 曾祖父3代渡辺為三郎に関して②

もう一つの発見が、明治36年(1903年)に撮影された渡辺薬局(3代渡辺為三郎)の写真(図4)で、薬局の入り口左側に石川縣薬剤師会事務所の看板が掲げられているのが分かる。写真の裏書きに、北陸三県実況案内記に掲載するために撮影したと記載されている。この北陸三県実況案内記は、金沢市立玉川図書館に所蔵されており、金沢市図書館ホームページ(トップページ→調査相談→郷土資料→北陸三県実況案内→77番目)からも写真の閲覧が可能である。

石川県薬剤師会ホームページによると、 明治23年(1890年)に石川薬剤師会が創設



図4:明治36年の渡辺薬局(左に石川縣薬剤師会 事務所の看板が掲げられている)

され、その事務所は石川薬館(金沢市西町3番丁)に置かれた。明治33年(1900年)に石川薬館が閉鎖し、事務所を旗薬局内(金沢市博労町)に、大正6年(1917年)に山崎薬局内(金沢市英町)に移したと記されている。

今回の写真から、事務所が一時的に渡辺 薬局内に移動したことを示す新発見と考え たのだが、原稿を記述している際に気がつ いたのは、明治36年(1903年)の当会の正 式名称は日本薬剤師会石川県支部であり、 渡辺薬局内の石川縣薬剤師会事務所は別の 薬剤師団体だったのかもしれない。これも 真相をご存知の方はお知らせ頂きたい。

3代渡辺為三郎は、大正11年(1922年) 8月に亡くなっている。彼の生年も死因も 不明であるが、幕末から明治初期の生まれ で、50代半ばで没したのではないかと推測 している。墓は同じく大乗寺にある。

4)祖父4代渡辺為三郎に関して

3代為三郎と豊子には子がなかったことから、渡辺家の親族から岡本茂雄が幼い時に養子となった。すなわち私の祖父4代為三郎(幼名:渡辺茂雄)であり、彼は明治38年(1905年)に生まれ、大正15年(1926年)に旧制金沢医科大学附属薬学専門部を卒業している。

昭和12年(1937年)7月に盧溝橋事件から日中戦争が始まり、直後の8月に4代為三郎(32歳)は、衛生隊(時澤部隊)の薬剤少尉として蘇州に出征した。出征時の写真(図5)の右後方に薬剤師会と読める幟(のぼり)が写っていることが発見され、おそらく石川県薬剤師会の幟なのではないかと推測している。

薬剤師が戦場で死亡することは非常に少



図5:薬剤少尉4代渡辺為三郎(中央の丸眼鏡の 人)出征時の写真(昭和12年). 右に薬剤師会と書かれた幟がある.

なかったようだが、時々の郵便でしか連絡 が取れなかったことから、残された家族は 本人が生きているのか死んでしまったのか 分からず不安な日々だったと思われる。昭 和14年頃に地元新聞社(北國新聞社?)が 特派員を派遣して、郷土の部隊を取材し、 時澤部隊長と渡辺為三郎薬剤中尉と他2名 (西川時太郎:金澤市御徒町2番丁、中村 岩次郎:金澤市又五郎町。この二人も薬剤 師と思われるが、ご存知の方はいらっしゃ いますか)の写真が掲載された。その後、 この記事から本人の無事を知り、残された 家族が大変喜んだことが新聞紙上に掲載さ れた。祖母である渡辺温子が1歳数か月頃 の娘(私の母となる渡辺多恵子)を抱いた 写真も掲載され、この2つの新聞切り抜き が残されている。

4代為三郎は、昭和14年(1939年)内に 金沢に戻ることができ、その後も薬局主と して働き、渡辺薬局を閉局した翌昭和63年 (1988年)に、直腸がんのため83歳で亡く なった。遺骨は先祖と共に大乗寺に葬られ ている。

5) その後のこと

4 代為三郎と温子の一人娘(山田多恵子:現在84歳)は、私の父である整形外科

医山田浩(昭和30年(1955年)金大医学部卒、元石川県立中央病院長、初代石川県リハビリテーションセンター長、肝臓がんのため平成16年(2004年)に73歳没)と結婚し、筆者と姉2人が誕生した。筆者は、平成3年(1991年)に金大医学部を卒業して麻酔科医となり、現在は緩和医療を担当している。また筆者の次女が令和2年(2020年)に東北大学薬学科に進学しており、3代振りの薬剤師誕生を期待している。

6)緩和医療でのライフレビューとファミ リーヒストリー

緩和医療では、一方で緩和薬物療法(特に医療用麻薬)が中心になるが、もう一方で医学や薬学を超えた対応、すなわち「生と死」を共に考える対話が必要になる。対話の中心になるのは、ライフレビューやファミリーヒストリーである。人はそれぞれの時代の中で、死までを生きていかなければならないが、生きる苦労をわずかでも分かち合えることができれば、お互いの慰めになることも多い。

緩和医療に関わる医療者は、様々な時代背景を知って、自らのライフレビューやファミリーヒストリーを語れるようにしておくと、臨床現場で役立つこともある。今回は僭越ながら筆者のファミリーヒストリーを記載させて頂いた次第である。

7) 次回の予告

筆者は、令和元年(2019年)12月に金沢 市で開催された日本緩和医療薬学会第22回 教育セミナーで「死との共生を考える」の 講演を行い、令和2年(2020年)3月に崔 吉道石川県薬剤師会副会長(金大病院薬剤 部長)等の支援を頂き、「金大病院緩和ケ アセンター報告集:石川県で薬剤師と「死 との共生」を考える」を発行した。講演内 容に加えて、緩和薬物療法認定薬剤師や金 沢大学薬学系教員からの寄稿や、金大薬学 生に対する臨床実習に関しても記載してお り、次回の県薬レポートで紹介させてもら う予定です。

文 献

 三浦孝次:加賀藩の秘薬:深雪の下の 名無草(3)渡辺為三郎.303-304,金 沢、石川県薬剤師協会.1967年.

中高生へ医薬品や健康などに関する情報を 発信しています その情報 (加工用ファイル) よかったら使ってください!

北陸大学薬学部 実践実学系 准教授 大 栁 賀津夫

県立高校(1校)で学校薬剤師をさせていただいております。学校薬剤師には医薬品に係る教育や生徒への保健指導なども期待されています。そこで日々の業務を行いながらでも何か継続的な取組ができないかと考え、"少ない労力で一定の効果"をモットーに、2016年度から担当高校で医薬品適正使用や健康などに関する生徒や保護者向け情報紙(A4用紙1枚分、「ドラッグレター」と称しています)を作成・発信しています。また担当高校に近い中学校(1校)でも、その中学校の学校薬剤師の了解を得ながら同様に情報紙(こちらでは「おくすりナビ」と称しています)を作成・発信しています。

作成した情報紙は印刷して学校に持参、 クラス担任から生徒に配付し、保護者にも 見せるよう促してもらっています。配付後 のアンケート調査では、中高とも生徒が情 報紙を読んだ割合は「毎月必ず読んだ」 「興味・関心のある内容のときは読んだ」 を合わせると3~6割、情報紙が医薬品適 情報紙の例 (ドラッグレター 2020年5月号)



正使用などの理解の助けになったとの回答 が $4 \sim 8$ 割でした。また情報紙がきっかけ となり、 $1 \sim 2$ 割の家庭で発信した情報に 関し保護者と生徒が話し合いをしたり、保護者から生徒に説明・注意がなされていた

ことも分かりました。

2019年度からは情報紙のデータベース (Webサイト、http://www.drug-letter. com/) を立ち上げ*1、情報紙に書ききれ なかったこともWebサイトで見られるよ うにしました**2。情報紙のデータは、トッ プ画面下方に「加工用ファイル(word ファイル)」としてダウンロードできるよ うにしています。生徒らへの教育や健康サ ポート、セルフメディケーション支援目的 であれば、ファイルをそのまま使用・配付 しても、加除修正のうえ使用・配付しても かまいません。出典の明示も不要です。学 校薬剤師による中高生への医薬品や健康な どに関する情報発信として、加工用ファイ ルをよかったら使ってください! 養護教 諭に紹介いただき、保健だよりに活用いた だくのもOKです!

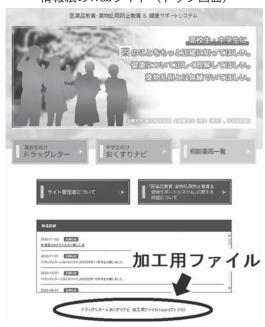
※1 情報紙のWebサイト (トップ画面)



※2 情報紙に書ききれなかったこと(解説やもっと知ってほしいことなど;ドラッグレター2020年5月号)



情報紙のWebサイト(トップ画面)



今回ご紹介した取組は、平成30年の石川 県薬剤師会薬育推進研修会(PS講座5 月)でも少し触れたもので、情報紙の作 成・発信だけでなく、生徒らの相談にも対 応できる環境を整備しながら行っていま す。詳しくはWebサイトに載せてありま すので、ご覧いただけましたら幸いです。

取組に関するお問い合わせは、メールアドレス k-ohyanagi@hokuriku-u.ac.jp、または電話番号076-229-6185までお願いします。



ゲルギエフの「悲愴」



石川県薬剤師会 会長 中 森 慶 滋

現存するクラシックの指揮者の世界最高 峰はサイモン・ラトルだろうか、ダニエ ル・バレンボイム、リッカルド・ムーティ ー、それともグスタボ・ドゥ・デュダメ ル、ウラジミール・アシュケナージ、小澤 征爾。それぞれが個性的で彼らの音が聞こ えてきそうだ。

11月18日の朝日新聞にウイーン・フィルを指揮するワァレリー・ゲルギエフの「悲愴」の評が掲載されていた。ゲルギエフもまた世界最高峰の指揮者である。実はこの演奏大阪フェスティバルホールで行われた

ものだが、新聞でこの公演の告知を見つけた僕は聞きに行きたいと思った。しかしコロナが蔓延していた8月のこと公演自体が実現するかもわからない中、数万はするチケットを事前に購入することは冒険に近いと思ったものであった。そもそも大阪にいくことも非現実的であった。



記事にはまずこう書かれていた。「だが、 会場に一歩足を踏み入れ、演奏者全員がマ スク姿で登場する姿を見て我に返った。新 型コロナウイルスが跋扈するなか、この演 奏会のために費やされた努力の凄まじさが 偲ばれたのだ。

事実、この日の演奏会は、コロナ禍がもたらした様々なハンディーゆえに、かってない高度な内省と、類まれなレベルでのアンサンブルと輝きを勝ち取っているように思えた。」(2020年11月18日朝日新聞「ウィーン・フィル「悲愴」の中の美 亀山郁夫著」)

チャイコフスキーの「悲愴」について亀山氏は次のように書いている。「パンデミックに覆われた世界の音楽的な表象として、あるいは端的に「世界苦の精髄」(ボリス・エイフマン)として、「悲愴」以上にふさわしい音楽はない」(2020年11月18日朝日新聞「ウィーン・フィル「悲愴」の中の美亀山郁夫著」)

小澤征爾氏が指揮する「悲愴」をNHKの音楽番組で観たことがある。冒頭小澤氏は悲愴についてこのようなことを言ったと記憶している。「「悲愴」とは悲しみの中でも最も悲惨で深い悲しみのことをいう。それは腸がねじれるような「断腸」の苦しみのようなそんな感じだ。」

小澤氏が演奏するチャイコフスキーの「悲愴」。それは壮絶でありかつ荘厳で、指揮する小澤氏の表情からは「悲愴」が意味する苦しみが伝わってくるかのような指揮であった。

「楽曲自身も、現代の状況との深い因縁を示唆する。作曲当時、1893年前後のロシアではコレラが二十数万の犠牲者を出した。作曲家自身、初演から9日後にコレラで急死した。」(2020年11月18日朝日新聞「ウィーン・フィル「悲愴」の中の美亀山郁夫著」)

チャイコフスキーが交響曲第六番「悲愴」を初演したのち死亡したことは知っていたが、その原因がコレラであり、わずか9日間という事実に驚いた。そしてゲルギエフと「悲愴」との間にあるエピソードが書かれていた。

「他方、ゲルギエフにとって、ウイーン・フィルと「悲愴」の取り合わせは、これまた格別な意義を帯びている。今から16年前、ゲルギエフの故郷北オセチアで起こったチェチェン独立派によるテロ事件の記憶である。186人の児童を含む約400人が犠牲となり、ゲルギエフ自身も親族を失った。当時ウイーンを訪問中だったゲルギエフは、ウィーン・フィルを相手に、涙ながらに「悲愴」の指揮をしたとされる。」(2020年11月18日朝日新聞「ウィーン・フィル「悲愴」の中の美 亀山郁夫著」)

ゲルギエフの演奏を実際に聞いたことがある。金沢の石川県立音楽堂に来た2014年のこと。ブラームスのピアノ協奏曲をネルソン・フレールがピアノを演奏した。耽美的で美しいピアノに至上の美しさを感じたものであった。その後オーケストラはチャイコフスキーの交響曲を演奏した。おそらく第五番だったのではないだろうか。

限りない悲しみを「悲愴」で表現した小澤征爾。コロナの中ゲルギエフはどのような演奏をしたのだろうかと思いを巡らせる。ゲルギエフについて新聞で亀山氏は次のように書いていた。

「公演前の取材で語っていた「自然体」が隅々に行きわたり、第3楽章スケルツォと行進曲でもひたすら「優しさ」が強調されていたように思う。有名な最終楽章「アダージョ・ラメント―ソ(ゆっくりと悲しげに)」も、限りない慈しみの深みにあって、おのずから意味を変えた。曲の終わりがいかに悲痛なピアニシシモで閉じられようと、あくまでそれは、精神と生命力の深さそのもの証であり、「メメント・モリ(死を忘れるなかれ)のメッセージさえ招き寄せるものだった」(2020年11月18日朝日新聞「ウィーン・フィル「悲愴」の中の美 亀山郁夫著」)

そして亀山氏はとても美しい言葉で締め くくっていた。

「かの国の分断の克服にいま真に必要なのは、この限りなく透徹したリアルな美の共有なのではないか、と。」(2020年11月18日朝日新聞「ウィーン・フィル「悲愴」の中の美 亀山郁夫著」)

僕が金沢で聞いたゲルギエフはチャイコ フスキーの何番だったのだろうかと思い、 調べてみることにした。キーワードを検索 ページに入れる。次の結果が表示された。

ワレリー・ゲルギエフ指揮 マリインスキー歌劇場管弦楽団 金沢公演2014

2014年10月12日(日)14:00~

石川県立音楽堂コンサートホール

- 1) ブラームス/ピアノ協奏曲第2番 変ロ長調 op.83
- 2) グルック (ズガンバーティ編曲)/ 精霊の踊り
- 3) チャイコフスキー/交響曲第6番 ロ短調op.74「悲愴」

○演奏

ワレリー・ゲルギエフ指揮マリイン スキー歌劇場管弦楽団*1,3 ネルソン・フレイレ(ピアノ*1-2)

僕はゲルギエフの「悲愴」を聞いていた のだ。



このチラシはその二日後に行われたサントリーホールのもの。



原稿を募集しています。

- ◇「県薬レポート」では、この小冊子をより一層 愛されるものにしたいと願って、読者の皆様か ら広く原稿を募集しています。
- ◇テーマや内容、体裁は自由です。評論、随筆、 意見、提言、店頭体験談、趣味の話、詩、短 歌、俳句、川柳、或はマンガ、イラスト、カッ ト、写真等々何んでも結構です。ただしあまり 長いものは御遠慮の程を……。
- ◇用紙や宛先等は下記のとおりです。 用紙:400字詰原稿用紙又はハガキ

〆切:特に設けていませんいつでもどうぞ

宛先:金沢市広岡町イ25-10

公益社団法人石川県薬剤師会内

その他:採否は編集係におまかせください。な お、いただいた原稿はお返しできません のでご了承ください。

「県薬レポート」編集委員会

委員:中森 慶滋、三浦 智子、西上 橋本 昌子、山﨑 敏誉、吉藤 茂行 藤原 秀範

石川県薬剤師会ホームページのURL http://www.ishikawakenyaku.com/

会員専用パスワード

ID:ipa01 password:ipa01(いずれも半角入力)

eメール・アドレス

kenyaku@plaza-woo.jp